

7月25日 (月)

■臨床試験受託業 (以下、CRO事業) のイーピーエス株式会社 (東1 4282) は100%連結子会社で同業の、EPSインターナショナル株式会社 (非上場/以下、EPSI) を合併することを決議した。グループの経営再編による効率化が目的。イーピーエスは存続会社、EPSIを消滅会社とする。合併期日は9月1日。なお、EPSIのグループ会社である上海日新医薬発展有限公司、EVER PROGRESSING SYSTEM PTE. LTD. (シンガポール) Ever Progressing System (Hong Kong) Limited、全面顧問股份有限公司 (台湾)、EPS International (Korea) Limited、及びADM Korea Inc. については、海外におけるCRO事業を行う会社として、イーピーエスグループにて存続する。

7月26日 (火)

■飲食事業の株式会社大戸屋ホールディングス (JQ 2705/以下、大戸屋) は、外食事業のCENTRAL RESTAURANTS GROUP CO., LTD. (以下、CRG) へ、同業で連結子会社のBETAGRO OOTOYA (THAILAND) CO., LTD. (以下、BOT) の全株式を、譲渡することを決議した。投資回収を図り更なる事業拡大を狙う。株式譲渡数は823,656株 (45.8%)。株式譲渡価額は未定。株式譲渡日は8月31日の予定。CRGはタイ王国において、KFCやmister Donutなどのマスター・フランチャイジーとして500店余りを展開する大手外食グループ。大戸屋は、株式売却とともにCRGとFC契約を締結し、タイ王国におけるエリア・フランチャイジーとする。フランチャイズ契約締結は7月28日の予定。

7月27日 (水)

■自動車関連情報事業の株式会社プロトコーポレーション (JQ 4298) は、同業のMTM Multimedia Sdn Bnd (マレーシア/以下、MTM) の株式を取得し子会社化することを決議した。ASEAN市場への進出が目的。株式取得数は、500千株 (100%)。株式取得価額は、約2,950百万円。株式取得日は9月の予定。プロトコーポレーションは中古車誌「Goo」を発行。MTMは「Motor Trader」などの中古車情報誌の発行、関連Webサイトを運営しており、マレーシアにおいて中古車関連情報でNo.1メディアの地位を確立している。

7月28日 (木)

■たばこ事業の日本たばこ産業株式会社 (東1 2914) は、同業のHaggar Cigarette & Tobacco Factory Ltd. (北スーダン) 及び、Haggar Cigarette & Tobacco Factory Ltd. (南スーダン) (両社併せ以下、HCTF) の全株式の取得につき、親会社のHaggar Holding Company Ltd.等と契約を締結した。新興国市場での事業強化が目的。株式取得価額は、約450百万ドルの見込み。株式取得は11月頃の予定。HCTFは、スーダン共和国において主カブランドBringi等を製造販売しており、市場シェアは80%を超える。

7月29日 (金)

■メッキ薬品製造販売業の荏原ユーザイト株式会社 (東1 4975) は、金属部品の真空成膜処理関連事業の深圳森荏真空镀膜有限公司 (中国) の株式を追加取得することを決議した。完全子会社化が目的。株式取得価額は900万人民元 (100%)。株式取得日は8月2日の予定。深圳森荏真空镀膜は、持分法適用関連会社から連結子会社となり、特定子会社となる。

【本レポートに関するお問い合わせ先】株式会社エスネットワークス 長谷川 さち恵
Tel:03-5573-4661 / s-hasegawa@esnet.co.jp <http://www.esnet.co.jp/es/>

無料レポートの登録はこちら！
<http://esnet.ssslserve.jp/es/mailmagazine/>

月額2万円からの従業員教育サービスESMIはこちら！
<http://www.esnet.co.jp/esr/>

このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。本レポートの利用すること、またはその情報に依存する上で、直接、間接、状況による場合、特異または結果的に発生する損失、ダメージ、コスト、クレーム、要請などに対し、株式会社エスネットワークスは一切の責任を負いません。当レポート上で紹介されている第三者のウェブサイトに関しては、株式会社エスネットワークスはその情報の内容についてコントロールする立場にありません。また、一切の責任を負いません。第三者のウェブサイトの利用を推奨するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、株式会社エスネットワークスはその正確性及び完全性を一切保証いたしません。本レポート記載の事項は今後予告なく変更されることがあります。当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社エスネットワークスに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送は禁じられております。